

2004 年度 委員会活動成果報告

(05 年 4 月 26 日作成)

委員会名	循環型システムにおける水と緑WG	主 査 名：田澤 龍三
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 企画刊行小委員会	委員長名：銚井 修一
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	『水と緑の建築計画』を刊行する。	
委員構成 (委員名(所属))	猪又和夫(ピーエーシー)、岡田誠之(東北文化大)、小河原孝生(生態計画研究所)、 紀谷文樹(神奈川大)、輿水知(加倉工業)、小瀬博之(東洋大)、須藤哲(戸田風景計画)、 水谷敦(竹中工務店)、田澤龍三(清水建設)の9名で構成	
設置 WG (WG 名:目的)	WG 名:循環型システムにおける水と緑 目 的:水と緑の建築環境計画の出版	
2004 年度予算	130,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 04 年度は、5 回 WG を開催した。 ・ 各 WG 開催における委員の出席率は、65～80%である。
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 刊行に向けた原稿の執筆、および原稿の調整が主な活動内容である。 ・ 成果の内容としては、 主に、建築設計者向けの刊行物とするため、水と緑に関わる計画編、設計編、実例編で構成される。 学術・技術的な視点より大変意義のある、有用なものと考えている。 HP などでの公開はしていない。
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 刊行計画書に基づき、出版社(オーム社)とも常に連携を執り進めた。 ・ 工程は若干遅れ気味であるが、最終目標の 05 年 9 月出版を目指して順調に進捗している。
その他評価すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし